

令和4年度 事業計画書

1. 事業方針

令和3年4月1日現在、安芸市の人口は16,716人、60歳以上は8,029人、全体の48.0%。65歳以上は6,875人、高齢化率は41.1%となっています。

少子高齢化が急加速する中、コロナ禍に阻まれ、益々シルバー人材センターの果たす役割は多大になってきております。

「自主・自立・共助」の理念の基、「安芸市シルバー人材センター3ヶ年計画」に沿って「何とかするシルバー人材センター」の実現に努めていきたいと思っております。

2. 重点目標

(1) 会員を増やす

お客様からの仕事依頼は増加傾向にあります。しかしながら、それに応える会員が不足しております。増員するために、下記項目を重点的に取り組んでいきます。

- ① 会員と仕事の募集チラシを安芸市広報約8,400部への折込み・配布を行います。
- ② 会員・事務局員による口コミ活動の実施。
- ③ SNSによる広報活動。
- ④ 賛助会員（個人・企業）の募集活動の実施。

(2) 仕事を増やす

事務局体制を強化し、会員の技術・質の向上、会員独自が就業確保に動き出すことにより仕事を増やしていけると考えます。

① 営業活動の強化

▶企業受注の増大

・会社訪問を地道に重ね、営業活動を実施すると共に、賛助会員となっただけよう努める。

▶民間(家庭)受注の増大

・過去に実施したお客様に電話や訪問をして、お伺いを立て、お仕事依頼を打診していく。

② 広報や SNS での PR 活動

- ▶ 広報あきへの「シルバー便り」記事掲載
- ▶ 広報あきへのチラシ折込み
- ▶ フェイスブック、インスタグラムへの投稿 PR

③ 技術の向上

- ▶ 剪定・草刈り・清掃等講習会を県シルバー人材センター連合会の力も借りつつ実行し、少しでも技術向上に努め、お客様に満足いただけるようにする。

④ 安全就業・適正就業の徹底

- ▶ 会員の安全就業はシルバー事業の大前提です。昨年度は、作業中の転倒事故や草刈り機及び廃棄作業時の破損事故が発生しました。安全就業対策委員会を中心に、安全パトロールの実施や、各種講習会を実施し、啓発活動を行ってまいります。年齢とともに体力や注意力が低下する為、なお一層先ずは「自分の身は自分で守る」という意識を持っていただき、体力作りも意識づけしていただけるように努めます。

(3) 生きがいと健康づくりの推進

シルバー人材センターは仕事の間だけではなく、楽しむこと、生きがいを感じることもできる“集いの場”の提供にも重点をおいて取り組んでいこうと思います。

その場所として、老人憩の家の2階（和室）を活用したいと思っています。

① シルバー・クラブ活動の実施

▶ 健康マージャンの実施

- ・ 地域包括センター、NPO法人来楽部あっきーなどの共働により、脳健康とコミュニケーションの場の提供に努めていきます。

▶ グランドゴルフの実施

- ・ 当初は伊尾木クラブ様のご協力をうけていきます。身体を動かし、競技をしていく事により、健康増進とコミュニケーションの場を広げていきます。

② ボランティア活動の充実

従来通り、安芸市の公園・施設の剪定や草刈りを実施していきます。出来ることなら、安芸市の子供たちと一緒にできるボランティア活動もしていけたらと考えております。